

吉川駅北口駅前広場改修計画（案）に対するご意見の内容とそれに対する市の考え方

1. 概要

吉川駅北口駅前広場改修計画（案）に対する意見募集を実施した結果、63件のご意見をいただきました。提出された貴重なご意見に対して十分に検討の上、市の考え方を次のとおりまとめましたので、お知らせいたします。貴重なご意見をいただきありがとうございました。

(1) 意見募集を実施した内容

吉川駅北口駅前広場改修計画（案）

(2) 意見募集方法

直接（道路公園課窓口の応募箱）、電子メール、ファクス、郵送

(3) 募集期間

令和4年8月5日（金曜日）から令和4年8月19日（金曜日）まで

2. 結果

(1) 提出者数 23名


(2) 意見件数 63件

(3) 意見提出方法の内訳

直接：2件、電子メール：20件、ファクス：2件、郵送：0件

ご提出いただいたご意見については、住所・氏名などの個人情報を除き、原則として全文をそのまま転記したものを掲載しています。

吉川駅北口駅前広場改修計画（案）に対するご意見の内容とそれに対する市の考え方

番号	ご意見	市の考え方
1	市民が集える施設、ゆったりと座って待ち合わせができる屋根付きのスペース施設を作ってください。	本計画（案）では、駅利用者や地域の皆様が待合や休憩に利用できるベンチの設置を予定しております。 <div data-bbox="1537 184 2012 541" style="text-align: center;"> <p>■ベンチのデザインイメージ例</p>  </div>
2	送迎用有料駐車場は、8台では少ないと思う。15台分くらいは必要かと思う。	送迎用有料駐車場の整備につきましては、現在の一般車両による駅前広場のロータリー内の混雑緩和を目的としております。駐車台数の算定にあたりましては、実態調査に基づき試算しており、一般車両のスペースを9台確保することで相当の効果が見込めることとなっております。このため、駅前広場のロータリー内北側の降車場に2台を確保し、送迎用有料駐車場は8台としております。
3	時計を設置してほしい。多方面から確認できる位置、高さに。	時計につきましては、現在も駅前広場のロータリー内に設置されておりますが、歩行者の安全や見通しを踏まえながら、詳細設計の中で移設なども含めて検討してまいります。
4	駅前広場設計に携わってます。 過去に市民から意見募集して駅広デザインが決まったケースがありますが、着工までの間に警察の指導やゼネコンの工事設計変更で、デザインと違うものができあがりました。 市民の反感を買ったケースです。障がい者駐車マスの位置、交番への乗り入れ、バス会社・タクシー会社のヒアリング、警察の指導、でほとんど自由度はないと思います。 バス停に屋根をつける（今もついている）とか、ペDESTリアンデッキにするとか、予算をつければ自由度は少し広がるくらいですね。美南駅みたいな駅舎の場合は、ペDESTリアンデッキがマッチする。あとは、一般人は多分「一般車が止めれるスペース作れ」と言うけど、警察が路駐の温床となるため、許しません。 前例がないものは、基本的に警察は認めません。 設計会社、施工会社（ゼネコン）、市の3つが結託して、事前打合せして警察協議に挑んでも、跳ね返されます。市民の意見は設計会社に届いても警察には届きません。強力な根回しが必要です。 今設計している船橋がソレです。 (特に千葉はうるさいというのがありますが)	ご意見をいただきましたとおり、北口駅前広場の改修（案）にあたりましては、これまでに様々な計画（案）を作成しながら、駅前広場のロータリー内の安全性の確保を最優先に、警察との現地立会や協議をはじめ、バス、タクシー事業者等との協議など、数年間にわたる検討を重ねた上で、一般車両の送迎用有料駐車場や各乗降場の配置等をしております。このため、全てを自由に計画することは難しいところがございます。また、現駅前広場では、景観やバリアフリー化などへの対応も課題となっておりますので、障がいをお持ちの方、妊産婦や子育て世代の方などをはじめ、多くの市民の皆様からご意見やご要望をいただきながら、関係機関などと調整を重ねて本計画（案）を作成させていただきました。 なお、ペDESTリアンデッキにつきましては、駅の規模や周辺施設の状況などから、設置することは大変難しいと考えますが、利便性の向上の要素の一つとして、連続する歩道用の屋根の設置を予定しております。
5	駅前のお店や施設、特に埼玉りそな銀行の利用者の路上駐車や横断歩道以外の歩行者の横断に頻繁に遭遇し、車で走行中にヒヤリすることがあり困っている。 駅前の駐車スペース拡張や横断歩道の増設するなど、利便性と安全性を図ってほしい。	駐車台数の算定にあたりましては、実態調査に基づき試算しており、一般車両のスペースを9台確保することで相当の効果が見込めることとなっております。このため、駅前広場のロータリー内北側の降車場に2台を確保し、送迎用有料駐車場は8台としております。 横断歩道につきましては、警察の管轄となりますが、近くにスクランブル交差点がございますので、新たに設置する予定はないと伺っております。特に、駅前広場ロータリー内におきましては、歩行者と車両の動線が交差することにより、事故の危険性が高まることから、設置はしないと指導を受けております。 送迎用有料駐車場の出入口付近につきましては、車線分離標（ポストコーン）を設置し、現在の路上停車車両空間を抑制し、改善に努めてまいります。

吉川駅北口駅前広場改修計画（案）に対するご意見の内容とそれに対する市の考え方

番号	ご意見	市の考え方
6	<p>聴覚障害と視覚障害併せて、盲ろう者です。社会の背景と福祉時代変化して、東日本大地震ありました。近年は自然災害多数あります。障害も身体の一部で、死ぬまで一緒です。そのために、日常生活用具、補装具併せて、吉川市特有の田んぼや両サイドに川に囲まれているが、自然多かった。近年人口増加共に街の変化と利用している吉川駅周辺も舗装など繰り返したと思います。</p> <p>今回、この件読んでやっと職員も市長も分かってくれたのかと、私なりに思っています。</p> <p>1. 駅を利用ときに、通訳介助員と待ち合わせときに、視覚障害者単独で、ガイドヘルパーなしで、点字ブロックの上に、白杖左右に振り、歩く姿を10人見かけてます。通勤と通学ときは、ガイドヘルパー認められてないため、難点です。吉川駅改札口まで、南口は、（交番ある側）スロープと手すり点字ブロックあります。点字ブロックを途中切らないでほしい。視覚障害の情報保障守ってほしい。北口（ライフ店）切符売り場とタクシー乗降場所と今回の思いやりゾーンの配置に繋がって欲しい。手すりスロープ傾斜緩やかに。傾斜強いと、白杖の先が地面に対して直角になって、白杖が折れそうになります。車椅子利用方・高齢方・歩行困難方・ベビーカ利用方にバリアフリーが必要です。</p> <p>2. 今回の連続した上屋（シェルター）の設置ときに、点字ブロック道に、シェルター柱置かないで欲しい。全盲と視野狭窄と弱視と見え方はっきりしない方は、点字ブロック周辺に白杖の先を左右に振り、危険がないか、衝突ないか判断しながら歩いているため、できるだけ衝突回避してほしい。夕方から夜へ暗くなると、景観一面黒景色見えるため、LEDについても見える方のように、すぐに判断できない。</p> <p>3. ガタツキ歩道ロータリーについて、誰もが転倒しない歩きやすい道を望んでいると思います。透水性舗装材「カラーサンド」を是非お願いしたいです。</p> <p>4. 北口側駐輪場多く、自転車と歩行者衝突やスピード上げた状態で、自転車交差して、白杖を持っている私前で横切る。また、交差点が車道と別に、横断歩道信号一斉になり、自転車と歩行者が交差する。道の幅があれば、区別して欲しい。自転車マークと歩行者マーク。横断歩道手信号押す視覚障害者マーク所まで行くのに、セブンイレブン店角位置と反対側渡るピンクバス停車（現在）進行方向に、手信号押す所、縁石盛り上がり、つまずきやすい。設置位置また地面をバリアフリーしてください。</p> <p>5. 送迎有料駐車場今回設置、（りそな銀行側）近くに交差点ある。信号が見通し良く木減らしてください。車が歩行者道に入らないように、ある程度高さにして欲しい。</p> <p>6. 現在バス乗り場案内設置あるが、自然災害避難情報が視覚から情報見て知ることができる。バスのりば案内を電光掲示板に切替えて、各バス乗り場と時刻表リアルタイムで表示。緊急とき、地震や水害や台風情報また避難情報また開所避難情報表示すると駅の利用者と市民も分かると思います。町防災放送だけ、聞き取れない。聴覚障害者、見て情報得るため、誰でも見てわかりと思います。視覚障害向け点字版ご案内は、点字版で、触読できるバス乗り場腰高さ、拡大版墨字と一緒にあると、弱視また、誰でも見易い形が良いと思います。</p> <p>7. ロータリー形が変形するので、点字ブロック道も変形するだろう、点字ブロックが、剥がれないタイプお願いします。駅場所以外めくれている場所あり、またコンクリート盛り上がり、点字ブロックも変形割れしている以上です。</p>	<p>駅前広場の改修に関しましては、これまでに様々な計画（案）を作成しながら、駅前広場のロータリー内の安全性の確保を最優先に、警察との現地立会や協議をはじめ、バス、タクシー事業者等との協議などを行うとともに、数年間にわたる検討を重ねた上で、また、景観やバリアフリー化などへの対応にあたりまして、障がいをお持ちの方、妊産婦や子育て世代の方などをはじめ、多くの市民の皆様からご意見やご要望をいただきながら、数年間にわたり関係機関などと調整を重ねて本計画（案）を作成させていただきました。</p> <p>【1. について】</p> <p>点字ブロックにつきましては、駅前交差点から広場内の駅舎までの動線を途切れることなく整備する予定でございます。また、駅舎に続く傾斜地（アスファルト舗装部分）につきましては、鉄道事業者（東日本旅客鉄道株式会社）の用地内となるため、市では早急に取り組むことができませんが、今後、バリアフリーの観点から基準等に合致する適切な構造となるよう、引き続き、鉄道事業者（東日本旅客鉄道株式会社）と協議を進めてまいります。</p> <p>【2. について】</p> <p>点字ブロックと連続する歩道用の屋根の支柱が近接しないような配置となるよう、詳細設計の中で検討してまいります。</p> <p>【3. について】</p> <p>歩道の舗装材につきましては、ご提案いただきました内容も含めて、詳細設計の中で検討してまいります。</p> <p>【4. について】</p> <p>駅前広場の歩道、交差点横断歩道につきましては、歩行者の安全を確保しつつ、快適な歩行空間となるよう自転車利用者への注意喚起などを図るとともに、横断歩道を管轄する警察と協議を進めながら詳細設計の中で検討してまいります。また、交差点付近の縁石ブロックにつきましては、歩行者の安全を確保できるように整備を行う予定としております。</p> <p>【5. について】</p> <p>現在の交通島にあるもみの木をはじめとした中高木の樹木につきましては、駅前広場全体の道路上の見通しに影響を及ぼしていることから、歩行者の安全性や見通しを踏まえて移設等を詳細設計の中で検討してまいります。また、車道と歩道の間には、車両進入防止のため、車止めの支柱や横断防止柵の設置を予定しております。</p> <p>【6. について】</p> <p>本計画（案）につきましては、駅前広場内における交通安全の確保を第一としながら、広場内の混雑緩和、歩道のガタつき、歩車道の段差の解消、点字ブロック等の適正配置、利用者の利便性の確保に向けた連続する歩道用の屋根などの設置を予定しておりますので、ご提案をいただきました災害情報に係る施設の設置は難しいものと考えております。なお、災害の情報につきましては、防災ツイッター、安全安心メールなどの様々な手法を用いて発信をしております。詳細につきましては、庁内担当部署であります危機管理課（電話048-982-9471）までお問い合わせくださいますようお願いいたします。</p> <p>【7. について】</p> <p>点字ブロックにつきましては、剥がれにくいものを使用する予定でございます。</p>
7	<p>1. 駅広の出入りについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 駅広の出入り口が交差点となっており、万一大きな事故などが発生した場合、暫くの間、駅広への出入りに支障きたす懸念があります。 ・ そこで、この機会に現在は規制されている線路沿いの2本の道路を非常時のみ使用できるよう細工し、周知されてはどうか？ 1. 歩車道の段差について ・ バスへの乗り降りを考慮すると、一定程度、歩道部が高くなっている方が都合が良いのでは？ ・ 段差解消のメリットもあろうかと思っておりますので、バス停付近だけでも歩道を嵩上げしてはどうか？ 1. 有料駐車場について ・ 道路から駐停車場所までのリード長が短いことにより、駐停車する車により直進車の通行が妨げられたり、駐車が空くのを待つ車が道路に停車して渋滞を招く恐れがあります。特に交差点に近いこともあり、事故が心配です。 ・ そこで、横断歩道に支障しない程度に交差点隅切り部分を削り、進入ルートとし、駐車場利用車とその他の車を分離できれば多少改善できるのではないかと思います。必要によっては駐車台数を少し減らすのもやむを得ないと思います。 ・ また、当該箇所には現在、喫煙場所がありますが、それが撤去され南側の喫煙所の利用者が増えてしまうことのないよう配慮をお願いします。 	<p>【ロータリーの出入口について】</p> <p>ロータリーの東西にある線路沿いの道路につきましては、警察から歩行者と車両の動線が交差することにより、交通の危険性が高まることから、開口することはできないとの指導を受けております。なお、他の駅前広場につきましては、歩行者と車両の動線が交差している箇所もございますが、改修前からの形状であることがほとんどであり、吉川駅北口駅前広場の状況とは異なり、事故を誘発することに繋がることから本計画（案）としたものでございます。</p> <p>【歩車道の段差について】</p> <p>障がい者、妊産婦、傷病者、高齢者等の歩行者の安全性や利便性を考慮し、本計画（案）において段差を解消するものでございます。</p> <p>【送迎用有料駐車場について】</p> <p>現在の路上停車車両を改善するため、車線分離標（ポストコーン）を設置する予定でございます。また、駐車場の空車状況を表示することで、待機車両による渋滞対策を行う予定でございます。</p> <p>【交差点隅切り部からの進入路について】</p> <p>警察より交差点に近い位置での入口は設置できないとの指導を受けておりますので、ご意見の位置から駐車場利用者と、その他の車両を分離することは大変難しいと考えております。送迎用有料駐車場につきましては、利用される方が駐車場に進入する前に空車状況がわかる表示の設置を予定しております。</p> <p>【喫煙所について】</p> <p>北口駅前広場の喫煙所につきましては、設置の可否などについて、詳細設計の中で検討してまいります。</p>
8	<p>喫煙所が不整備で周辺がタバコの匂いが凄いのので、排除してもらいたい。老若男女が利用する狭い駅前ロータリーには不健康な設備だと思えます。</p> <p>それと、駅に通じる歩道での歩きタバコが目立ちます。</p> <p>注意看板の設置を希望します。</p>	<p>北口駅前広場の喫煙所につきましては、設置の可否などについて、詳細設計の中で検討してまいります。また、引き続き、喫煙者のマナー向上に努めてまいります。</p>

吉川駅北口駅前広場改修計画（案）に対するご意見の内容とそれに対する市の考え方

番号	ご意見	市の考え方
9	<p>今回の吉川駅北口改修工事について要望があります。</p> <p>①現在取り付けてあるバス停前の高所にある時計の向きが良くない。スクランブル交差点から駅に行く時、時計が見えない。ほとんどの人が、この場所で時間を知りたいと思っています。時計が見える方向に変えてほしいと思います。</p> <p>②吉川駅北口前のロータリーで、一般車の待機時間が長すぎる5分以上は待機しない用に注意書きだけでは、しても意味がない、警察に協力して頂き、たまにでも実際に取り締まりをしないと、バスやタクシー以外にも迷惑がかかっている、何とかして欲しい。</p> <p>③車道レーンの白線を記入してほしい。現在めちやくちやに停車する車がある。</p>	<p>【①について】 時計につきましては、現在もロータリー内に設置されておりますが、歩行者の安全や見通しを踏まえながら、詳細設計の中で移設なども含めて検討してまいります。</p> <p>【②・③について】 現在、送迎の一般車両がバスやタクシーなど他の車両の円滑な運行を遮る形で停車されており、安全上も問題があると考えております。このようなことから、一般車両の停車を抑制するため、現状より車道幅員を狭くするほか、路面標示による視覚的な停車対策などを講じてまいります。 また、20分以内であれば、送迎用有料駐車場を無料で利用できますので、周知してまいります。</p>
10	<p>① 要するに殆どバスプールになるのだな、と書いていたら、「身障者等思いやりゾーン」がある。が、これでは身障者の方もバスプールのようなエリアには入りにくく、かつ身障者ではない方もこの場所を利用しようと進入してきたら、場は混乱するのではないかと思う。少なくとも、駅の前まで乗降する場所が何ヶ所かなければ、市民には不便と思う。</p> <p>② 送迎用駐車場が出来ようとしているが、台数も多くなく、駐車場として使用された場合、送迎としての場所としても使いにくくなる。それに加え、この駐車場への道路が一方通行になっている。送迎に使用するにしても不便過ぎる。</p> <p>③ タクシープールを南口のみにするのは難しいのか？</p>	<p>【①について】 駅前広場の降車場につきましては、障がい者、妊産婦、傷病者、高齢者等が利用する思いやりゾーンへの配慮並びに公共交通機関の利用促進の観点から、それらは駅舎から近い場所に配置をしております。なお、一般車両につきましては、駅前広場のロータリー内北側の降車場と、送迎用有料駐車場を利用いただけるように周知してまいります。</p> <p>【②について】 送迎用有料駐車場の整備につきましては、現在の一般車両による駅前広場のロータリー内の混雑緩和を目的としております。駐車台数の算定にあたりましては、実態調査に基づき試算しており、一般車両のスペースを9台確保することで相当の効果が見込めることとなっております。このため、駅前広場のロータリー内北側の降車場に2台を確保し、送迎用有料駐車場は8台の利用としております。また、駐車場への道路につきましては、警察の指導により、駐車場利用者の安全確保のため、一方通行としております。</p> <p>【③について】 タクシー事業者との協議や利用者の利便性を踏まえ、必要最小限の台数の配置としております。</p>
11	<p>お疲れ様です。</p> <p>東口に有料自転車駐輪場施設は作ると思うんですが、有料バイク駐輪場は作る予定はありますか？125までの原付とかの利用制限はありますか？今、個人的に155ccのスクーターを購入しようと思っているので125ccまでなら考え直そうと思っているのでお聞きしました。</p> <p>自宅から近いのは西口なのですが有料自転車駐輪場しかないのでスクーターを停められなくて困っています。</p> <p>今、東口にスクーターを停めさせてもらってるんですがこの場所はいつまで使えるんでしょうか？よろしくをお願いします。</p>	<p>本計画（案）は、吉川駅北口駅前広場の改修に関する内容となっております。なお、吉川美南駅東口の暫定駐輪場の利用期間につきましては、現在検討を進めておりますので、決定し次第、お知らせしてまいります。</p>
12	<p>以下、提案申し上げます。</p> <p>1.一般車送迎用駐車場出入口が銀行側の通りのため、①LIFE北方向からの右折車②銀行西方向から駐車場に入る右折車③駐車場の出入り車の動線が複雑にからんだ渋滞が予測され、駐車場に入る時間が懸念される。 1)駐車場の北側道路出入口を中止し、ロータリー内北端に設置した駐車スペースに駐車する。歩道は駐車場北側になり、歩道のスペースは十分で実現可能と考える。 2)駐車車の車列は「右約30度」の区分線表示で「斜め前向き駐車、バックで出る」（この方式は栃木県小山市駅西口で採用され、便利であったと記憶）。 2.一般車両降車スペースの配置：降車スペース確保の案について、強く賛同します。バス・タクシーの乗降に影響の少ない場所の確保で実現することを希望します（「一般車降車場」の表示が必要）。 3.その他、バス・タクシー関連及び「思いやりゾーン」等の配置に関する案については賛同します。</p> <p>本改修計画(案)の一般市民への周知方法は、市ホームページを基本とし、吉川駅にも表示とのことですが、これで多数の市民に徹底するのでしょうか。また、意見提出期限は8月19日では日程のゆとりもありません。全戸配布の「広報よしかわ」に掲載する日程管理が必要であったと思います。以上</p>	<p>【1. について】 駅前広場の整備につきましては、バスや一般車両など流入車両の円滑な運行と利用者の安全確保が重要と考えており、警察からもこの点について十分に配慮するよう指導を受けております。吉川駅北口は、混雑時の状況を勘案しますと、スペースの都合上、駅前広場のロータリー内には2台分の一般車両降車場を整備し、合わせて駅前広場のロータリー外における送迎用有料駐車場の整備を計画したところでございます。なお、送迎用有料駐車場の車両動線としましては、東側から入り、西側から出る一方通行としております。</p> <p>【2. について】 ご賛同いただきありがとうございます。一般車両降車場とわかるような表示の設置を検討してまいります。</p> <p>【3. について】 ご賛同いただきありがとうございます。これまで多くの市民の皆様などからご意見やご要望をいただいておりますので、数年間をかけて、関係機関等と慎重な調整を重ねたうえで、本計画(案)を作成いたしました。</p> <p>本計画(案)は、駅前広場のロータリー内の利用を予定しているバス及びタクシー事業者をはじめ、障がいのある方、子育て世代、警察などの各方面から意見聴取を行っており、現状の課題が明らかとなっております。本計画（案）は、交通の安全性やバリアフリー化、施設の老朽化など、さまざまな課題を踏まえ、利用者の安全性の確保を最優先とし、利便性の向上に配慮した計画としております。今回の意見聴取では、本計画（案）をさらによりよいものとするため、駅利用者からのご意見を伺うことが重要であると考え、駅利用者によりわかりやすいよう北口駅前広場にポスターを掲示し、23名、63件のご意見もいただいておりますことから、概ね妥当ではないかと考えております。</p>
13	<p>一般車両の乗入れきんして下さい。</p> <p>南口を乗り入れに使ってほしい。</p> <p>駐車場のつくりに反対します。</p> <p>南口のセイビと北口のセイビ歩道の段差などを直して下さい。</p> <p>うちの子供も北口には入らず南口を使用している。</p>	<p>一般車両の駅前広場のロータリー内への進入禁止につきましては、規制を管轄している警察から、駅前広場のロータリー内の思いやりゾーン利用者が、一般車両であるかどうかの判別が難しいことなどから規制をかけることはできないと指導を受けております。市におきましても、一般車両の乗り入れを禁止することも検討しましたが、普段吉川駅北口を送迎で利用されている方全てを南口に誘導することは困難であると考えました。南口を乗り入れに使うことにつきましては、北口利用者を南口及び現在整備を進めている、吉川美南駅東口への利用の促進を行う予定でございますので、今回の北口の改修に併せ、南口への送迎利用推奨について案内してまいります。</p> <p>送迎用有料駐車場の整備につきましては、現在の一般車両による駅前広場のロータリー内の混雑緩和を目的としておりますので、ご理解の程よろしくお願いたします。</p> <p>歩道の段差につきましては、今回の改修で改善を図ってまいります。南口につきましては、本計画（案）にはございませんが、現状においても段差の改善へ努めており、引き続き、必要に応じた修繕などを検討してまいります。</p>

吉川駅北口駅前広場改修計画（案）に対するご意見の内容とそれに対する市の考え方

番号	ご意見	市の考え方
14	送迎のためではなく、通常の有料駐車場として利用する人が必ず出てきます。そういう人で駐車場が満車になると送迎車が駐車できなくなり、路上駐車が増え通過交通の安全にも支障がでます。駐車場の全区画が長時間駐車で満車になることも想定して計画していただきたい。有料であっても一定時間以上駐車している車はレッカー移動するとか、厳格な対応が必要です。	送迎用有料駐車場の利用につきましては、様々な時間帯の利用を想定しており、特に夕方（主に帰宅時間帯による駅前広場混雑時）には、電車が吉川駅を発着する間隔は、最長で約13分であり、駅到着から送迎用有料駐車場までの歩行者の移動時間を約2分、車両が送迎用有料駐車場内から余裕をもって出庫する時間を約2分と想定した場合、本計画（案）のとおり、20分間を無料とすることが妥当であると考えております。 なお、駐車時間が20分以内は無料としておりますが、20分経過後につきましては、本来の目的外利用とならないような料金設定や表示などの対策を、今後の詳細設計の中で検討してまいります。
15	①計画平面図によると、送迎用の車は、駅前交差点を「右折」して送迎用駐車場へ行くこととなるが、混んでいるときは、かなりの車がここの「右折待ち」により大渋滞が起こることが想定される。 ②送迎用駐車場に8台しか置くことが出来ず、ここの駐車場待ちにより、さらに渋滞（駅前交差点）が発生することが予想される。また、ここに停めたい場合は、交差点すぐの場所で、駐車場待ちをしないといけなないので、かなり危険である。 ③送迎用駐車場から出た車は、基本的にはすぐにイチョウ通りに戻る為、りそな銀行隣のマンションと駐輪場の間の道に車が流れ、住んでいる方が迷惑をする。また、この道は狭いので、事故が起こる恐れがある。 ④他の駅をみると、送迎車両はロータリーの中へ行くことが通常である。タクシールールを送迎車両駐車場（箇所ロータリー内）へ移動した方がよいのでは？運転手さんも運転に慣れていないので、事故のリスクが減ると思う。 ⑤一般車両を止めずらい駐車場へ誘導するのは、運転に不慣れな方もいるだろうし、事故のリスクが上がる。 ⑥結局、一般車両もロータリーへ流れ、止める場所が少なくなることから、ロータリーをぐるぐるまわる車が増え、渋滞がさらに増えるのではないのでしょうか。	【①・②について】 送迎用有料駐車場につきましては、利用される方が駐車場に進入する前に空車状況がわかる表示の設置を予定しております。また、北口利用者を南口及び現在整備を進めている、吉川美南駅東口への利用の促進を行う予定でございますので、今回の北口の改修に併せ、南口への送迎利用推奨についても案内してまいります。 【③について】 ご指摘の箇所以外についても、危険性がある場合につきましては、事故が起きないように必要な対策を講じてまいります。 【④・⑤について】 現在、送迎の一般車両がバスやタクシーなど他の車両の円滑な運行を遮る形で停車されており、安全上も問題があると考えております。そこで、一般車両につきましては、駅前広場のロータリー内北側の降車場又は送迎用有料駐車場の利用を考えております。また、タクシールールの位置に送迎用有料駐車場を置くことにつきましては、新たに歩行者と車両の動線が交差する箇所が生じるため、交通安全上の危険性が高まると警察より指導を受けております。なお、タクシールール内の台数につきましては、タクシー事業者への協議や利用者の利便性を踏まえ、必要最小限の台数の配置としております。 【⑥について】 バス転回路は、バス車両のみの利用を想定しており、表示も行う予定です。一般車両につきましては、駅前広場のロータリー内北側の降車場又は送迎用有料駐車場の利用とすることにより、駅前広場のロータリー内への一般車両進入を抑制し、安全性や円滑な交通の確保に繋がるものと考えております。
16	前回(2022年8月16日にFAX連絡した意見)の補足追加として、以下提案申し上げます。 1. 一般車両降車スペースの配置：バス・タクシーの乗降に影響の少ない場所に「一般車両の降車スペース」を確保する案に関しては賛同する旨、前回提案しました。その後、計画平面図(案)を詳細に見た結果、以下提案します。 一般車両の降車スペースはロータリー内の北端に図示2台分が該当しているのではと判断しました。もし、これが(案)とするなら、 1)この位置では(現状は駅に最も近い場所の降車場を利用)駅入り口から遠く、ロータリー内混雑時などには到着時間がかかり不便。 2)提案は「バス③」を後に少し移動し、おもいやりゾーンの後ろに一般車両降車スペース1台分確保する(新たな「バス③」の位置は陰になり分かり難いが)。 3)一般車両降車スペースが混雑時は、空きスペースに適宜停車を認める(朝夕の一時的とは云え、特に現役世代の多忙な市民には切実な課題と思えます)。 2. 交通問題一般に関する提言：市民への情報周知及び市民の意識高揚等に関して 1)吉川駅北口駅前広場改修計画は、長期に亘って検討を重ねておられる重要事項と思えます。市民への周知徹底方法は、全戸配布の「広報よしかわ」への掲載又は別添折込が最善と思えます。本件必要であれば、9月号又は10月号への折込が妥当と思えます。 2)交通インフラに関しては、吉川駅北口その他、同南口、並びに吉川美南駅西・東口の整備・活用徹底が必要でしょう。 3)公共交通機関の利用促進に関しては、渋滞緩和の他、特に三輪野江・旭地区等の利便性を考慮すると、市民の意識改革を促す必要があると思えます。 4)吉川駅北口駅前広場は、交通量に対して限られたスペース故、交通に関する諸計画に当たっては、安全第一も考慮し、石垣や植栽・モニュメント等、全体の景観や道路上の見通しに多大な影響があるものと懸念します。この際、移設又は撤去等思い切った処置をすべきと思えます。 5)当改修計画(案)の周知に関して、一部市民が戸惑ったのは、行政の計画案が市議会へ提示された後、一部会派から新聞折り込みで一般車両のロータリーへの乗り入れ「抑制」「入れない」等の情報が流れたことです。行政からホームページ等での市民に対する意見提出依頼と関連し、市民は情報理解に戸惑ったのではと思えます。市議会会派からの先走った情報は不適切です。以上	【1. について】 現在の課題の一つとして、一般車両による駅前広場のロータリー内の混雑がございます。特に、朝夕の通勤通学及び帰宅時における駅前広場のロータリー内の混雑状況は、交通安全上の危険性も高く、バス及びタクシーの円滑な運行の支障となっております。この課題を改善するため、一般車両につきましては、駅前広場のロータリー内北側の降車場又は送迎用有料駐車場の利用としております。連続する歩道用の屋根の設置により、一般車両についても、利便性の向上が図れるものと考えております。また、障がい者、妊産婦、傷病者、高齢者等が利用する思いやりゾーンへの配慮並びに、渋滞緩和や環境負荷の軽減等の観点からの公共交通の利用を促進するため、それらは駅舎から近い場所に配置をしております。 【2. について】 今回いただいたご意見などを踏まえて、引き続き、関係機関との協議を進めていき、詳細設計が完成した際には、市民の皆様へ広報等により周知をしてみたいと考えております。また、ご意見のとおり、南口をはじめ、現在整備を進めている吉川美南駅東口の利用促進を図ってまいります。植栽及びモニュメントにつきましては、老朽化や維持管理の面から持続が難しく、また、見通しに影響を及ぼしていることから、車両の通行と歩行者の安全性、見通しを踏まえて移設などを検討し、新たな駅前広場の空間となるよう、適切な景観形成を目指してまいります。 今後につきましては、市民の皆様が混乱することのないよう、情報公開の時期につきましては、市議会にお願いしてまいります。
17	ロータリーの混雑の原因は一般車両の侵入によるものなので、原則 一般車両は侵入禁止とする。原案ではその点が曖昧でロータリーの空きスペースに一般車両が待機する可能性大。一般車両用の駐車スペースは同車両の乗降スペースに設計変更してロータリー内侵入を予防することが肝要。待機時間を要する駐車には近くの一般駐車場へ誘導するよう工夫すること。以上です	本計画（案）は、利用者の安全性の確保を最優先としており、一般車両の駅前広場のロータリー内進入における混雑緩和を図ることは、課題改善の一つであると考えております。一般車両の駅前広場のロータリー内への進入禁止につきましては、規制を管轄している警察から、駅前広場のロータリー内の思いやりゾーン利用者が、一般車両であるかどうかの判別が難しいことなどから規制をかけることはできないと指導を受けております。 そこで、駅前広場のロータリー内への一般車両降車場は最小にし、また、送迎用有料駐車場を利用することとし、加えて路面標示による視覚的な停車対策などを講じて、安全性や円滑な交通の確保に繋がるものと考えております。

吉川駅北口駅前広場改修計画（案）に対するご意見の内容とそれに対する市の考え方

番号	ご意見	市の考え方
18	<p>1、来年には、吉川美南駅東口開発が進み、今まで吉川駅に北口へと車を走らせて来た方が、そちらの方へ変更する事も多々あると予想される中、なぜ、この様に急いですすめるのか不思議に思います。この計画は、計画として一旦、横に置いて、吉川美南駅東口開発後の交通量を確認したうえで、実施を再度検討していただきたいと思います。</p> <p>吉川駅北口の一番の課題は、集中豪雨の際等に、水が沢山上がるのだと思っています。吉川駅 北の方面（平沼）に新しく引っ越してきた友人に、「吉川は、市なのになぜ、集中豪雨の際に駅があんなに浸水するのか?!びっくりした。駅に娘を迎えに行くつもりでいたが、娘から、車が水に浸かるから来ないで、歩いて家までいくからと言われてそれはそれは驚いた」と言われました。</p> <p>長年吉川に住んでいるとなんでだかはよくわからないけれど、そういうもんなんだ、市も対策は考えているのだろうけれど、何でもお金がかかるからすぐに解決はできないのかなあ?!と漠然と思っています。</p> <p>今回の予算が3億円超と聞き及びます。駅付近の排水対策がその金額では出来ないのかも知れませんが、まずは、排水対策の方が先なのではないかと思えます。</p> <p>2、その上で、駅の改修に取組むとしたら、もっと駅を利用する市民に、広く案を呼びかけて、計画を練り実行に移していただきたいと思えます。</p> <p>駅は、ある意味吉川を訪れる方の「顔」となります。</p> <p>緑豊かな自然と調和するイメージを大切に、昨今の気候危機に対する持続可能な開発をのぞみます。</p> <p>出来るだけ再生可能エネルギーを活用しバスを降りた人の為の屋根に太陽光パネルを取り付け、緑を豊かにし、排水のことも考え地面に雨水が出来るだけ染みこむようにして欲しいです。また、利用する人が快適にと思えます。（図面を見ることに長けていないのでよく分かりませんが、この計画が実行されるには、送迎用有料駐車場を利用した人は雨の時ぬれてしまうのではと思えます。車の人は電車を利用するために駅に向かうと思えます。もう少し屋根をひろげてあげた方がいいのではないかと思います。）</p>	<p>【1、2、について】</p> <p>これまでに数年をかけて様々な計画（案）を作成しながら、駅前広場のロータリー内の安全性の確保を最優先に、警察との現地立会や協議をはじめ、バス、タクシー事業者等との協議など、数年間にわたる検討を重ねた上で、一般車両の送迎用有料駐車場や各乗降場の配置等をしております。また、現駅前広場では、景観やバリアフリー化などへの対応も課題となっておりましたので、障がいをお持ちの方、妊産婦や子育て世代の方などをはじめ、多くの市民の皆様からご意見やご要望をいただきながら、関係機関などと調整を重ねて本計画（案）を作成させていただきました。そうした中で、本計画（案）をさらによりよいものとするため、今回、駅利用者を中心に市民の皆様からご意見を募集させていただきました。</p> <p>なお、治水対策につきましては、庁内関係部署と連携し、引き続き、取り組んでまいります。また、連続する歩道用の屋根の配置などにつきましては、詳細設計の中で検討してまいります。</p>
19	<p>日頃よりご苦心をありがとうございます。もう少し駅を日々利用する市民を巻き込み、意見を引き出す時間や方策があれば良いと思うことをお伝えしたうえ、現状の図面に対し意見を書かせて頂きます。送迎の車からの乗降時濡れないよう、屋根を伸ばして欲しい。太陽が当たる位置の屋根にはソーラーパネルを設置し、照明に使って欲しい。もみの木を無くさないで欲しい。タクシープールは12台分も必要でしょうか？少し減らして残せないでしょうか。照明を増やし、明るい駅にして欲しい。そのポールにハンギングバスケットなど工夫して、吉川駅に帰ってきた時に、ホッとできるような植物が欲しい。点字ブロックなどはどうなっているでしょうか。</p>	<p>これまで、数年をかけて駅前広場のロータリー内の利用を予定しているバス及びタクシー事業者をはじめ、障がいのある方、子育て世代、警察などの各方面から意見聴取を行っており、現状の課題が明らかとなっております。本計画（案）は、交通の安全性やバリアフリー化、施設の老朽化など、さまざまな課題を踏まえ、利用者の安全性の確保を最優先とし、利便性の向上に配慮した計画としております。本計画（案）をさらによりよいものとするため、今回、駅利用者を中心とする市民の皆様からご意見を募集させていただきました。連続する歩道用の屋根の配置などにつきましては、詳細設計の中で検討してまいります。タクシープールにつきましては、タクシー事業者への協議や利用者の利便性を踏まえ、必要最小限の台数の配置としております。点字ブロックにつきましては、新たに設置する予定でございます。</p>
20	<p>道路公園課 様 計画案では緑地がないようですが、吉川に帰って来た時に少しでも安らぐように緑地を設けて頂きたいです。</p>	<p>現在の交通島にあるもみの木をはじめとした中高木の樹木につきましては、維持管理の面から持続が難しく、駅前広場全体の道路上の見通しに影響を及ぼしていることから、車両の通行と歩行者の安全性や見通しを踏まえて移設などを詳細設計の中で検討してまいります。</p>
21	<p>以下のとおりです。</p> <p>○送迎用有料駐車場について 車の出入り口をロータリー側に設けることは難しいでしょうか。道路側の出入口ですと、駐車場待ちの混雑が発生するのではないかと懸念しております。</p> <p>また、駐車場の出入口に「空車/満車」表示の設置についてもご検討いただけますと幸いです。</p> <p>○バス転回路の設置について 一般車も転回可能なルール整備をご検討いただけますと幸いです。</p> <p>以上となります。</p> <p>市民のために日々ご活躍される職員の皆様におかれましては、益々の健勝をお祈り申し上げます。</p>	<p>【送迎用有料駐車場について】</p> <p>駅前広場の改修につきましては、バスや一般車両など流入車両の円滑な運行と利用者の安全確保が重要と考えており、警察からもこの点について十分に配慮するよう指導を受けております。吉川駅北口は、混雑時の状況を勘案しますと、スペースの都合上、駅前広場のロータリー内には2台分の一般車両降車場を整備し、合わせて駅前広場のロータリー外における送迎用有料駐車場の整備を計画したところでございます。なお、送迎用有料駐車場利用者の方が、駐車場の進入前に空車状況がわかるような表示の設置を予定しております。</p> <p>【バス転回路について】</p> <p>バス転回路につきましては、バス車両のみの利用を想定しており、表示も行う予定です。一般車両につきましては、駅前広場のロータリー内北側の降車場又は送迎用有料駐車場を利用することにより、駅前広場のロータリー内への一般車両進入を抑制し、安全性や円滑な交通の確保に繋がるものと考えております。</p>

吉川駅北口駅前広場改修計画（案）に対するご意見の内容とそれに対する市の考え方

番号	ご意見	市の考え方
22	<p>中原市長、道路公園課 工務担当の皆様 市政へのご尽力、大変お疲れ様です。 吉川駅北口駅前広場改修計画（案）について意見させていただきます。 現状の市の計画は、直近の問題と利用者の要望を無視した愚策であると認識します。このまま強行した場合、改悪及びトラブルの増加などに陥ると思われま。これ以上、税金を無駄にしない、失望させない、で頂きたい。 まず、改善せねばならない最大の問題は、 *「利用者増による北口ロータリーの自家用一般車両による送迎の円滑化」* である。その為には、バス・タクシーの配置よりも「自家用一般車両の送迎車の乗降場所の確保」であることは明白である。 【要望案】 ①一般車両の送迎用の乗降場の確保（主にロータリーの東側及び、現タクシー乗り場までの確保） ②バス乗降場をロータリー北側と西側に集約（東側は一般送迎用の乗降場にする） →東側にバス乗降場がある事が原因で一般送迎車両との交差が発生しているの ③乗車人数の少ないバス（茨急・朝日・タロー）は、車両小型化及び南口に集約し、北口は乗車人数の多い東武バスのみにする。 ④タクシープールの縮小及び、移設（ロータリーのど真ん中に大量プールの必要なし） → タクシー乗降場を南口に集約することもありではないか ⑤中央の植え込み、喫煙場など時代にそぐわない無駄なものを無くしてスペースを確保 ⑥ロータリー全周にわたる屋根の設置 →バス乗降場を西・北側に集約すれば、屋根はロータリーの半分で済む ※一番税金をかけずに改善するならば、バスの乗車位置改善することが最短の道ではないでしょうか。利用する市民の意見を反映した改善に期待します。（でなければ市民は離れていきます）</p>	<p>【①・②・③・④について】 駅前広場の改修につきましては、バスや一般車両など流入車両の円滑な運行と利用者の安全確保が重要と考えており、警察からもこの点について十分に配慮するよう指導を受けております。吉川駅北口は、混雑時の状況を勘案しますと、スペースの都合上、駅前広場のロータリー内には2台分の一般車両降車場を整備し、合わせて駅前広場のロータリー外における送迎用有料駐車場の整備を計画したところでございます。また、障がい者、妊産婦、傷病者、高齢者等が利用する思いやりゾーンへの配慮並びに、渋滞緩和や環境負荷の軽減などの観点からの公共交通の利用を促進するため、それらは駅舎から近い場所に配置をしております。なお、現在、北口を利用しているバス事業者数は5社あり、運行ルートのひとつが、吉川駅以北となっております。そのため、本計画（案）においても同様の事業者数を予定しております。タクシープールの台数につきましては、タクシー事業者への協議や利用者の利便性を踏まえ、必要最小限の台数の配置としております。 【⑤について】 現在の交通島にある、もみの木をはじめとした中高木の樹木につきましては、駅前広場全体の道路上の見通しに影響を及ぼしていることから、車両の通行と歩行者の安全性や見通しを踏まえて移設などを詳細設計の中で検討してまいります。喫煙所につきましては、設置の可否などについて、詳細設計の中で検討してまいります。 【⑥について】 連続する歩道用の屋根につきましては、ご意見を参考にさせていただき、駅出入口と一般車両利用者を含めた各乗降場間を雨に濡れずに利用できる利便性と景観を、コストを抑えつつ、詳細設計の中で検討してまいります。</p>
23	<p>吉川駅北口駅前広場の改修は、いつかは必要と思っていました。一般送迎車の停まるスペースが特になく、危ないことがあります。これは南口も同様ですが、南口はまだスペース的に余裕があるので、自分が送迎に使う場合もマクドナルド側を避けて東の方に寄れば何とかなっています(が、この場所の混雑も課題だと思います)。北口はスペースに余裕がないので、特に雨の日は送迎の一般車でごった返しています。が、そんなに長逗留している車はないように見受けられ、送りの場合は降車だけなので時間は掛からないですし、迎えの場合は何分に駅に着くということが分かっている皆さん(自分もですが)それに合わせて凌いでいるように見えます。公共の乗り物の駐停車スペースについては、安全性と必要な面積スペースについて合理的に確保していけばよいかと思いますが、「思い遣りゾーン」の直前にタクシー、直後にバスとなっているので、もしタクシーとバスが既に停まっている場合、入りにくく使いにくいということはないでしょうか。ケアが必要な方ということになりますので注意が必要ですし、かといってそのスペースが24時間フル稼働ということはないと思うので、空いていることが多いとなってくれば、混んでくるとそこがぞんざいに扱われる可能性もあると思いますので、むしろ場所をそこではなくタクシーの前などに設定しておいた方が安全なのではないかと思えます。今もタクシーの前から市役所行きバスが停まる位置までが、停まっている車がいつも一番少ないです。(現状そこは、車から降りても直に歩道側に入れれない作りになっていて不便なため利用が少ないのかと思えますが。) 一般の送迎車両のために、銀行側に8台の有料スペースを設けるという案は、なるほど！とスペース捻出の名案と思いました。今も混んだ夜などその路上付近で、時間を見計らうように2～3分サッと停まって上手に利用している車両をわりとよく見掛けます。 長時間になったら有料というのも賛成です。が、20分よりも短くていいのではないのでしょうか。東側のセブンイレブンにもたしか、駐車場は15分までと書かれていたように思います。(買物とコーヒータイムにはそれで十分だと思う。) 実際今時ですので、皆さん何時着というやり取りのある上での送迎が多いですし、その辺もう長年混んだロータリー内の送迎に慣れている市民は、混雑時でも大変上手に使って(!?)、20分も待機している車は殆んどないように見えます。もし20分無料となると、20分という時間は長い(15分以上あれば纏まったことが出来そうな時間と思えます。)ですので、残念ながら送迎以外の目的で利用してしまうことも考えられますし、20分近くなったら1度退出して再度入ることも考えられます。もしどのスペースの車も20分ずつ停まっていたら、次の車が入りません。 純粋に一般市民の送迎の利便をはかる為でも、現状を見ても無料は10分でもいいのではないかと思います。(時間設定は場合によってはスタート後もまた変えられるでしょう。) 上にも書きましたが、送りの場合は待ち時間はなく、迎えの場合は電車の到着時刻は(上り下り両側ありますが)決まっている訳ですので、皆さんそれに合わせて一斉に迎えに来られ一斉に去って行かれるということになりますし、次の電車も入ってきますので、10分待ってもまだ用が足りない場合は一度退出してスペースを空け、次の車が入れる方がいいのではと思います。 以上、宜しくご意見申し上げます。</p>	<p>思いやりゾーンを利用される方につきましては、障がいのある方だけでなく、妊産婦、傷病者、高齢者などの配慮が必要となる方を想定しております。そのため、駅舎から最も近い場所に配置をしております。また、本計画（案）は、駅前広場のロータリー内全体における車両の軌跡図を考慮し、合理的な配置としております。なお、思いやりゾーンの駐車スペースにつきましては、一般車両と比べて区画にゆとりがございますので、利用しやすいと考えております。 送迎用有料駐車場につきましては、様々な時間帯の利用を想定しており、特に夕方（主に帰宅時間帯による駅前広場混雑時）には、電車が吉川駅を発着する間隔は、最長で約13分であり、駅到着から送迎用有料駐車場までの歩行者の移動時間を約2分、車両が送迎用有料駐車場内から余裕をもって出庫する時間を約2分と想定した場合、本計画（案）のとおり、20分間を無料とすることが妥当であると考えております。</p>

吉川駅北口駅前広場改修計画（案）に対するご意見の内容とそれに対する市の考え方

番号	ご意見	市の考え方
24	<p>吉川駅北口ロータリーの朝のラッシュ時における混雑の緩和 提案理由 登校時、私は晴れていれば自転車で吉川駅まで行くが、雨天時は母の運転する車で駅のロータリーまで送ってもらっている。その際、道路の渋滞がひどく、晴天時の3倍以上の時間を要する。さらにロータリーに入る際、路線バス・タクシー・自家用車が混み合い、ロータリーに路線バスが入り切れないこともあり危険だ。吉川市もここ数年人口が増え、駅利用者の数に対してロータリーが狭いことで路線バスやタクシーで埋まってしまう。それに加えて一般車両が入ることで事故の可能性も高くなる。実際、姉の運転する車が接触しかけたこともあり、一般車両の乗降場所がほとんどないため危険と隣り合わせである。また、路線バスも動けずスムーズな運行に支障をきたし、到着時刻の遅れの原因にもなっている。</p> <p>解決案 解決策としては、まず一般車両を減らし公共交通の路線バスを利用する人が増えれば渋滞は解消されると考えた。そこで友人や友人の家族、私の家族の知人を中心に簡単な調査をした。通勤・通学時に路線バスを利用している人に問題点を、路線バスを利用していない人にはその理由を質問した。以下に多い順に記す。 ①路線バスの運行本数が少ない。 ②鉄道との乗り継ぎが悪い（特に帰り） ③到着時刻が正確でない。（路線バス停にも駅にも） ④運行ルートが不便（かえって遠回り） ⑤運賃が高い・定期の割引率が低い ⑥運行情報が不十分（今日の辺りにいるか） ⑦渋滞したときの所要時間がかかる ⑧最寄りの路線バス停まで遠い ⑨路線バス停の環境が悪い（屋根・椅子がない・交通量の激しい車道にあって危険） ⑩行きは良いが帰りの路線バスがない。（最終路線バスをもっと遅くして欲しい） ②については根本的にダイヤを改正しなければならないと思う。その他については、路線バス会社の努力が求められるのだが、利用を促進するために、市が補助金を充てても改善すれば路線バス会社の利益が増え、路線バスをもっと快適に利用できることにつながる。しかしながら現時点では市の中心部から外れた地区は路線バスの利用はなかなか難しいであろう。 案1 吉川駅ロータリーにつながる3つの通りを朝の通勤・通学時間帯に限り駅まで一キロメートルの範囲において専用区分を設ける。 具体的にはいちょう通りは路線バス・タクシー・障害者利用の車として北口ロータリーへ入る。さくら通り、県道67号は一般車両とし南口ロータリーへ入る。 案2 いちょう通りの歩道は、駅に向かって左側を自転車。右側を歩行者専用とする。 自転車が車道を走ると危険であることに加え、調査の中で「歩道を歩いている時、うしろからスピードを出した自転車が来てぶつかりそうになり危ない思いをした。」旨の意見が多数あり、それを反映させた。 案3 市と路線バス会社との連携を図り、次のことを実現する。 A 一律料金にして前払いにする。（浦安市の乗り方） B 通勤快速をつくる。 C 路線バス利用者に特典を与える。例 駅周辺の飲食店の割引・路線バス利用料金の割引など 吉川駅北口ロータリーの渋滞を緩和することで、路線バスをはじめ公共交通機関の積極的利用につながる。このことで、一般車両が減り交通事故に加え、高齢者ドライバーの減少やCO2削減になる。また、路線バスの増便等により雇用拡大に結び付くなど、SDG'sの取り組みにも有効である。公共交通機関を生活に密着させて将来を見据えたクリーンで安心安全な住みやすい吉川市を創って行きたい。</p>	<p>ご友人などの皆様からご意見を伺った中で、さまざまなご提案をいただきありがとうございます。 【案1・案2について】 ご提案につきましては、規制を管轄している警察へ情報提供をさせていただきます。 【案3について】 ご提案につきましては、引き続き、交通事業者と意見交換を行いながら、市内公共交通の利便性向上や利用促進などに向けた取組を検討してまいります。</p>